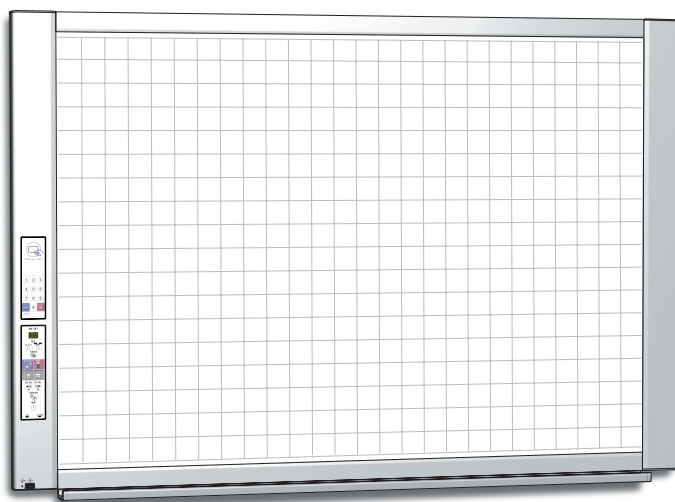


N-31 シリーズ ネットワーク説明書



このたびは、「PLUS ネットワークボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。

製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「N-31シリーズ ネットワーク説明書」をよくお読みください。必要に応じて、別冊の「取扱説明書」も合わせてお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

はじめに

本書はネットワークボード（型名：N-31S/N-31W/N-314）の共通説明書でネットワークを利用した使い方を説明しています。

ネットワークボード本体の使い方は別冊の「N-31 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

●有線 LAN を介して次のことができます。

- ・本体に保存した画像をネットワーク経由で閲覧する。（複数の保存先設定情報を登録可能）。
- ・ネットワーク経由で FTP サーバーに画像を保存する（複数の保存先設定情報を登録可能）。
- ・読み取り画像を直接 BMLinkS 対応ネットワークプリンタから印刷する（機密印刷可能）。
- ・IC カードを使ってワンタッチで指定の FTP 保存先へ画像を保存する。

商標および著作権について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Safari、Apple、Mac OS、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標 または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- BMLinkS およびビーエムリンクスは、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- Mifare は、NXP セミコンダクターズ社の登録商標です。
- CyaSSL の著作権は wolfSSL Inc. に帰属します。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では（3）項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本機に接続するプリンタは PLUS ネットワークボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して使用する場合の動作保証はいたしておりません。
- (6) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目次

はじめに	2
------------	---

■ネットワークを使う前の設定 4

ネットワーク簡易設定 (USB 経由) のしかた	4
詳細設定 (LAN 経由) のしかた	6
基本の設定操作	7
本体機器設定	9
ネットワーク設定－本体／プリンタ設定	10
ネットワーク設定－保存先設定	11
ネットワーク設定－SSL 設定	12
管理者メニュー－ユーザー設定	13
管理者メニュー－セキュリティ設定	14
管理者メニュー－ディスク管理設定	15
ヘッダー／フッター	16
機器情報一覧	16
保存先設定情報を IC カードに書き込む	17
保存先設定情報のエクスポートとインポート	17
ネットワーク設定のリセット	18
ヘッダー／フッターの作成と登録のしかた	19

■ネットワークと接続して使う 20

読み取り画像をボード本体／	
FTP サーバーに保存する	20
ネットワークプリンタから印刷する	22
画像ファイルをパソコンに転送する／	
削除する	23
保存先を [ボード本体] に設定している場合	23
ボード本体の画像ファイルを削除する	25

で注意

ネットワーク接続環境について

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。通信状態によっては、表示の遅延や、通信にエラーが発生する場合があります。

免責事項

- ネットワーク機能によって接続した機器に通信障害の不具合が生じた場合の結果について当社は一切責任を負いません。
- ネットワーク機能の使用または使用不能から生ずる付随した障害（営業利益の損失、事業の中断等による損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器および使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

ネットワークを使う前の設定

ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた

ご購入時（初期値）は、本機の IP アドレスおよびサブネットマスクは未設定になっています。はじめて本機をネットワークと接続して利用するには、ネットワーク簡易設定でネットワーク上の本機の IP アドレスを下記の手順で設定してください。

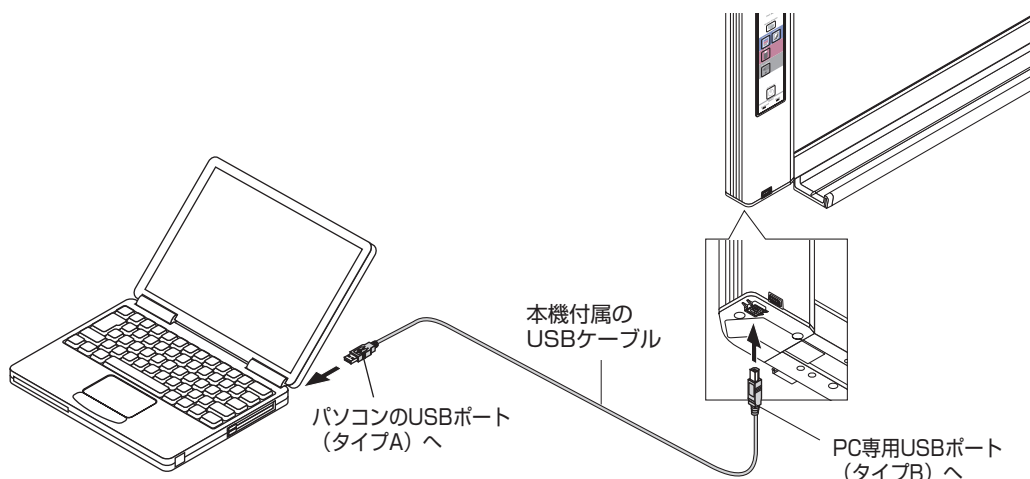
ご注意

- ネットワークの設定はネットワーク管理者の指示に従ってください。
- パソコンから PC 保存用メモリのフォーマットはできません。
- パソコンから PC 保存用メモリにアクセス中は本体の操作ボタンを押さないでください。本機との応答に時間がかかったり、操作ができない場合があります。

1

本機の電源を入れ、PC 専用 USB ポート（タイプ B）とパソコンを USB ケーブルで接続する

- 標準ドライバが自動的にインストールされ、パソコンにリムーバブルデバイスとして認識されます。



2

【マイコンピュータ】を開き、この中から本機のリムーバブルデバイスを開く

- (1) 【マイコンピュータ】（または【コンピュータ】）のアイコンをダブルクリックすると開きます。
- (2) 本機のデバイス（表示は機種名）をダブルクリックすると本機の PC 保存用メモリが開きます。
 - ・ 本機のデバイスの動作確認は【マイコンピュータ】（または【コンピュータ】）を右クリックしてメニューを表示させ、Windows 7 では管理→デバイスマネージャのディスクドライブ名に“PLUS Copyboard USB Device”を表示していることを確認してください。

3

setup フォルダ内の“setting.ini”ファイルをパソコンのメモ帳などで開く

- (1) setup フォルダをダブルクリックして開きます。
- (2) この中にある“setting.ini”ファイル（テキスト形式）をパソコンのメモ帳などで開いて直接設定ファイルの記述を書き換えます。
 - ※ 入力可能な文字は半角数字とピリオドのみです。
空白は入れないでください。また、日本語文字の英数字は入力しないでください。本機起動時に不正ファイルと認識されて設定が初期値に戻ります。

ご購入時またはネットワーク設定リセット時の表記

Version:04.00.00.05.00.00.52 本機のファームウェアのバージョンを表示
 MAC Address 本機の MAC アドレスを表示
 Terminal Name 本機の端末名を表示

 DHCP=off IP アドレスの取得方法を入力
 IP Address= IP アドレスを入力
 Subnet Mask= サブネットマスクを入力
 Default Gateway= デフォルトゲートウェイは必要な場合に入力

項目	項目名	設定値	初期設定
ファームウェアバージョン	Version	変更できません	
MAC アドレス	MAC Address	変更できません	
端末名	Terminal Name	変更できません	
IP 取得方法	DHCP	off : 手動 on : 自動	off
IP アドレス	IP Address	任意	空白
サブネットマスク	Subnet Mask	任意	空白
デフォルトゲートウェイ	Default Gateway	任意	空白

設定例

(IP 取得方法が手動の場合)

DHCP=off
 IP Address=192.168.11.120
 Subnet Mask=255.255.255.0
 Default Gateway=192.168.11.1

(IP 取得方法が自動の場合)

DHCP=on
 IP Address=
 Subnet Mask=
 Default Gateway=

4

設定ファイル “setting.ini” に上書き保存する

保存先： 本機のリムーバブルディスクの setup フォルダ
 ファイル名： setting.ini

・ 変更内容はメモ書きして保管しておきましょう

5

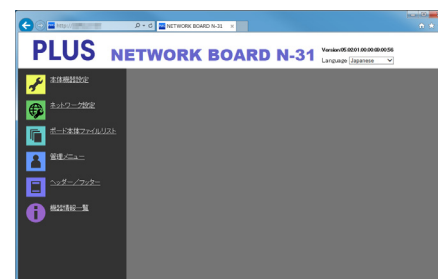
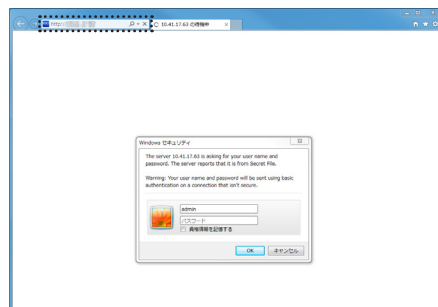
接続確認を行う

- (1) 本機下面の LAN 端子に LAN ケーブルを接続し、もう一方をルーターやハブなどのネットワーク機器に接続します。
- (2) ネットワークに接続しているパソコンの Web ブラウザ (例: Internet Explorer) を立ち上げます。
- (3) アドレス欄に設定した IP アドレス、または、ボード本体の端末名を入力し、[Enter] キーを押します。

本機につながるとユーザー認証画面を表示します。

- ・ ご購入時パスワードは設定されていません。
- ユーザー名に半角英文字 admin を入力し [OK] ボタンをクリックします。

本体のトップ画面が開けば本体のネットワーク接続が正しく行われました。



次ページに続く

● 本体のトップ画面を表示しない場合

- ・設定した IP アドレスの入力が間違えていませんか。
- ・本機の LAN 端子が正しくネットワーク機器と接続されていますか。
- ・プロキシサーバーを使用している場合は、プロキシの設定の「例外」に本機の IP アドレスを、追加してプロキシを使用しないよう設定してください。

また、IP 取得方法が「手動」（ご購入時：初期値）の場合は、次のことが考えられます。

- ・設定した IP アドレスが他の機器で使用していませんか。
- ・本機を複数台接続した場合、同じ IP アドレスでネットワークに接続していませんか。
- ・ルータ等の DHCP の自動取得範囲内に設定した IP アドレスが含まれていませんか。

詳細設定（LAN 経由）のしかた

本機をローカルエリアネットワーク（以降 LAN またはネットワークと表記します）と接続してパソコンの Web ブラウザから本体機器設定とネットワーク設定などを行います。

詳細設定を行うにはアクセス権が必要です。「管理者権限」、「ファイルリスト閲覧権限」があり、選択できるメニュー項目（設定項目の一部）が制限されます。なお、管理者の登録は 13 ページの「管理者メニューユーザー設定」、ユーザーの登録は 11 ページ「ネットワーク設定 - 保存先設定」で行います。

メニュー項目とアクセス権一覧

メニュー項目	設定項目の一部	管理者権限	ファイルリスト閲覧権限
本体機器設定		○	×
ネットワーク設定	本体／プリンタ設定	○	×
	保存先設定	○	×
ボード本体ファイルリスト	プレビューおよびダウンロード	○	○
	削除	○	×注
管理者メニュー	ユーザー設定	○	×
	セキュリティ設定	○	×
	ディスク管理設定	○	×
ヘッダー／フッター		○	×
機器情報一覧		○	×

○印：アクセス可 ×印：アクセス不可 注）セキュリティ設定の「ユーザー内部画像データ削除」が許可に設定している場合はファイルリスト閲覧権限で削除できます。

ご注意

- 本機をネットワークに接続する場合は、必ずネットワーク管理者に相談のうえ、各設定を行ってください。

お知らせ

- ご使用のネットワークによっては、表示速度やボタンの反応が遅くなったり、操作を受け付けなかったりすることがあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。また続けてボタン操作を行うと本機が応答なくなることがあります。その場合はしばらく待ってから再度操作を行ってください。しばらく待っても応答がない場合は、本機の電源を切って、再度、電源を入れてください。
- Web ブラウザでトップ画面が表示されない場合は、Ctrl + F5 キーを押して Web ブラウザの画面表示を更新してください。
- 本機は「JavaScript」および「Cookie」を利用しています。Web ブラウザはこれらの機能が動作するように設定してください。
- 本機は、ページ自動読み込み（リダイレクト）を行います。web ブラウザは、この機能が動作するよう設定してください。
- HTTP の SSL 通信を有効にすると Web ブラウザでアクセスした時にセキュリティ証明書の警告画面が表示されますが“このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。”を選択して作業を続けてください。

ここでは設定画面の出しかた、終了のしかたを Internet Explorer (Web ブラウザ) で説明しています。

(2) 本機の電源を入れる

「ページを表示できません」と表示される場合がありますが、このまま次に移ってください。

Web ブラウザのアドレス欄に設定した IP アドレスを入力し、
[Enter] キーを押します。

本機につながるとユーザー認証画面を表示します。

- ・ご購入時パスワードは設定されていません。

- ユーザー名およびパスワードには大文字と小文字の区別がありますので正しく入力してください。
- パスワードを連続で 3 回間違えるとそのアカウントがロックされます。ロックを解除するには本機の電源プラグを接続し直してください。

(注) アカウントのロックはファームウェア・バージョン 06.00 以降で対応しています。

ご購入時、IP アドレスおよびサブネットマスクは未設定になっています。必ず、「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」（4 ページ参照）から確認して、IP アドレス等の設定を行ってください。

目的のページが表示されます。

・本体機器設定 (9 ページ)

本体／プリンタ設定（10 ページ）

SSL 設定 (12 ページ)

・ 管理者メニュー

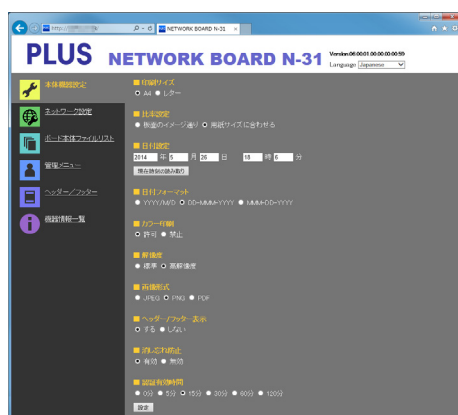
セキュリティ設定 (14 ページ)

・ヘッダー／フッター（16 ページ）

4

変更や設定を行う

右の画面は表示例で本体機器設定のページです。



●選択と入力方法

ラジオボタン

選択項目のいずれか 1 つが選択できます。○をクリックすると◎になります。

入力ボックス

ボックスをクリックすると矢印カーソルが文字入力カーソル“|”に変わります。パソコンの文字入力方法と同じです。

・入力文字には項目内容により制限があります。(11, 12, 13 ページ参照)

参照ボタン / 送信ボタン

ヘッダー／フッターをご覧ください。(16 ページ参照)

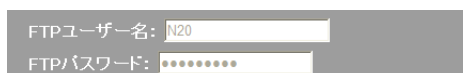
設定ボタン

クリックすると、設定／変更内容を本体に送り書き換えます。

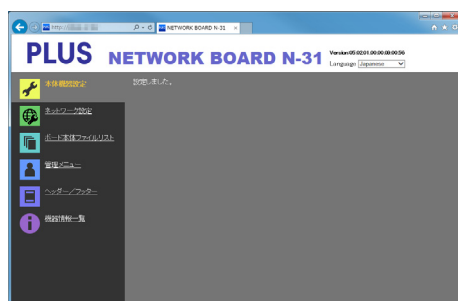
書き換えが完了すると本体機器設定のページが「設定しました」の文字表示に変わります。

・ネットワーク設定の IP アドレスなどを変更したときは、本体が再起動します。(10 ページ参照)

設定や変更を行った場合は、必ず「設定」ボタンを押して、本体の内容を書き換えてください。



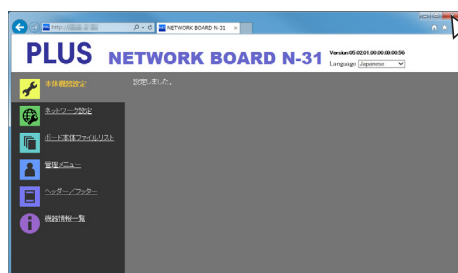
設定



5

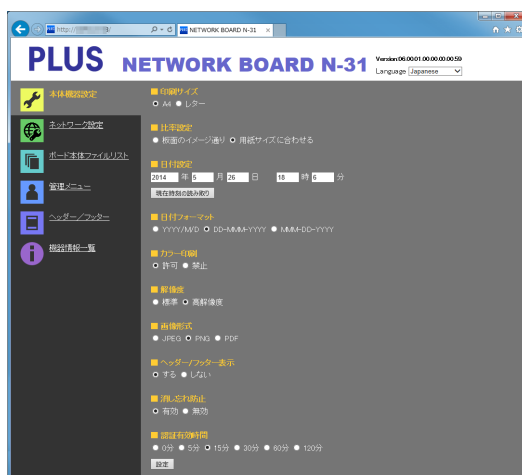
Web ブラウザを終了する

ブラウザ画面の終了 [X] をクリックすると終了します。



■本体機器設定

本機の各機能の設定変更のページです。本体ボタン操作の「機能番号と設定内容一覧」と同じ設定内容です。



本体設定項目	設定内容／説明	初期値
印刷サイズ	印刷サイズを選択します。	A4
比率設定	印刷の比率を選択します。	用紙サイズに合わせる
日付設定	本体の日付と時刻を設定します。 年：4桁、月：2桁（例 3月は03）、日：2桁（例 6日は06）、時：2桁の24時間入力（例 午後2時は14、午前6時は06）、分：2桁（例 0分は00）と入力します。 ※ 空白は入れないでください。また、日本語文字の数字は入力しないでください。日付設定が不正な値のときは、エラー表示されます。 現在時刻の読み取り： [現在時刻の読み取り] ボタンをクリックすると、パソコンの現在時刻の表示に変わります。このため、日付時刻の設定が不要となります。	
日付フォーマット	日付フォーマットの表示形式を選択します。 表示例 YYYYY/M/D 2014/1/23 01:23 DD-MMM-YYYY 23-Jan-2014 01:23 MMM-DD-YYYY Jan-23-2014 01:23	YYYY/M/D 年 / 月 / 日 / 時 / 分
カラー印刷	カラー印刷を許可 / 禁止と設定できます。	許可
解像度	読み取り画像の保存解像度を選択します。	標準
画像形式	読み取り画像の保存時の画像形式を選択します。	PDF
ヘッダー／フッター	本体に登録しているヘッダー／フッター情報を出力するか、しないかを設定します。	無効（しない）
消し忘れ防止	消し忘れ防止機能の設定をします。	無効
認証有効時間 ^(注1)	パスワード有効時間を設定します。パスワードの発行または確認は、スマートフォンアプリ「会議ポケット」 ^(注2) のパスワード確認ボタンが押された時に、本体操作パネルの表示窓に表示します。	15分
設定	[設定] ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。 書き換えが完了すると本体機器設定のページが「設定しました。」の文字表示に変わります。	

(注1)・ファームウェア・バージョン 06.00 以降で対応しています。

(注2)・「会議ポケット」はスマートフォンからコピーボードをリモート操作し、板書画像を取り込むことができるスマートフォンアプリです。

■ネットワーク設定－本体／プリンタ設定

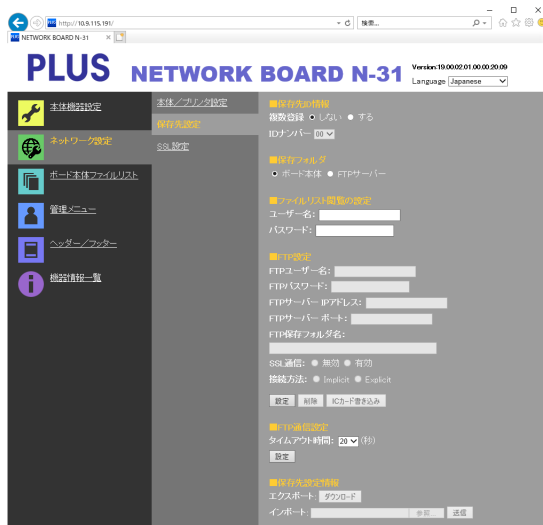
ボード本体やネットワークプリンタの IP アドレスの設定を行います。



本体／プリンタ設定項目		設定内容／説明	初期値
ボード本体	端末名	ネットワーク上のボード本体の端末名を入力します。 ・ 半角英数字記号大文字を 15 文字以内で入力してください。 使える記号は－（ハイフン）のみです。 数字のみの組み合わせは使用できません。	機種名－ MAC アドレス下位 6 桁 (例 :N31-ABCDEF)
	IP 取得方法	IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するかを選択です。 自動：ネットワーク上の DHCP サーバによって IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが自動的に割り当てられます。 手動：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。	手動
	IP アドレス	本体の IP アドレスを手動で設定します。ルータ等の DHCP を使用しているネットワークと接続する場合は、自動取得範囲外の IP アドレスに変更してください。	空白
	サブネットマスク	本体のサブネットマスクを手動で設定します。	空白
	デフォルトゲートウェイ	本体のデフォルトゲートウェイを手動で設定します。	空白
BMLinkS	プリンタ IP アドレス	ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。	空白
	プリンタポート	ネットワークプリンタの制御ポート番号です。空白の場合はポートを自動で検索します。ネットワークプリンタのポート番号を変更している場合は、ネットワーク管理者の指示に従って変更してください。	空白
	部門コード	部門コードを入力します。 プリンタで、部門管理している場合は、半角英数字 32 文字以内で入力してください。大文字小文字を区別します。	空白
	機密印刷	機密印刷の有効 / 無効を切り替えます。	無効
	機密印刷 ID	機密印刷の ID を設定します。 ・ 半角英数字を 8 文字以内で入力してください。大文字小文字を区別します。	空白
	タイムアウト時間	ネットワークプリンタとの通信のタイムアウト時間を設定します。ご使用の環境に合わせ設定してください。	60
設定		● ボード本体を設定／変更した場合 [設定] ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。書き換えが完了すると「再起動します。少しお待ちください」の文字表示に変わります。 再起動中は本体の表示窓が順次回転点滅になります。消灯になるまでお待ちください。 再起動後、ブラウザの表示は自動更新しません。 ● BMLinkS を設定／変更した場合 BMLinkS の設定を設定／変更した場合は、「設定しました」と表示されます。再起動はしません。	—

■ネットワーク設定－保存先設定

本体読み取り画像の保存先の設定を行います。



保存先設定項目		設定内容／説明	初期値
保存先 ID 情報	複数登録	保存先設定情報を複数登録するか、しないかを設定します。	しない
	ID ナンバー	ID ナンバーを選択します。 ・ ネットワークボタンに続けてテンキーパネルで ID ナンバーを入力することにより、個別登録した保存先にデータを保存することができます。	00
保存フォルダ		本体読み取り画像の保存先の設定を行います。 ボード本体：本体に保存されます。 FTP サーバー：FTP サーバーの指定のフォルダに保存されます。	ボード本体
ファイルリスト 閲覧の設定	ユーザー名	ユーザー名を設定します。 ・ 半角英数記号を 14 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。大文字小文字を区別します。	admin (注 1)
	パスワード	パスワードを設定します。 ・ 半角大文字、半角小文字、数字、記号のうち、3 つを組み合わせ、8 文字以上 14 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	なし
FTP 設定	FTP ユーザー名	FTP サーバーに登録済みのユーザー名です。本機が FTP サーバーへログインして画像ファイルを保存するために必要です。 ・ 半角英数記号を 32 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	空白
	FTP パスワード	FTP サーバーに登録済みのパスワードです。本機が FTP サーバーへログインして画像ファイルを保存するために必要です。 ・ 半角英数記号を 32 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	空白
	FTP サーバー IP アドレス	FTP サーバーの IP アドレスを入力します。	空白
	FTP サーバーポート	FTP サーバーの標準制御ポート番号です。 通常はこの番号でご使用ください。FTP サーバーのポート番号を変更している場合は、ネットワーク管理者の指示に従って変更してください。	21

(注 1) ・ 複数登録をするに設定している場合は、user + ID ナンバー (例 user00) になります。

ネットワークを使う前の設定

(注 1)・ファームウェア・バージョン 06.00 以降で対応しています。

(注 2)・削除をするとボード本体に保存されている画像データは削除されます（保存フォルダがボード本体の場合）。

(注 3)・IC カード書き込み方法は 17 ページ「保存先設定情報を IC カードに書き込む」をご覧ください。

・保存フォルダを「FTP サーバー」に設定している場合のみ、IC カード書き込みが行えます。

(注 4)・保存先設定情報のエクスポートとインポートは 17 ページ「保存先設定情報のエクスポートとインポート」をご覧ください。

・複数登録を「する」に設定している場合のみ、エクスポート、インポート、削除が行えます。

ユーザー名、パスワード、FTP 保存フォルダ名 で使用可	=	!	#	\$	%	(	)	+	-	.	/	:
		@	[	\	]	^	_	`	{	}	~	
ユーザー名、パスワードのみで使用可	?	*										

(注) SSL 設定はファームウェア・バージョン 06.00 以降で対応しています。



SSL 設定項目		設定内容／説明	初期値
HTTP 設定	SSL 通信	HTTP 通信に於ける SSL 通信の有効 / 無効を設定します。	無効
設定		設定ボタンをクリックすると、上記の設定内容 / 変更内容を本体に送り書き換えます。	—

■管理者メニュー—ユーザー設定

管理者認証に必要なユーザー名とパスワードの設定、ネットワーク設定リセット時に必要な番号を表示します。



ユーザー設定項目		設定内容／説明	初期値
管理者設定	管理者ユーザー名	管理者のユーザー名を設定します。 ・ 半角英数記号を 14 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。 大文字小文字を区別します。	admin
	管理者パスワード	管理者のパスワードを設定します。 ・ 半角大文字、半角小文字、数字、記号のうち、3 つを組み合わせ 8 文字以上 14 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	なし
その他の設定	パスワード有効期限 (日)	管理者パスワードとファイルリスト閲覧パスワードの有効期限の設定です。日数を指定する場合はラジオボタンの日数を選択し、日数を入力してください。	無期限
	ネットワークリセット番号	ネットワーク設定のリセットで使用する番号です。(18 ページ参照) お知らせ この番号は必ず控えておいてください。管理者パスワードを忘れたときなどネットワーク設定をリセットする場合に必要です。	—
設定		〔設定〕 ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。 書き換えが完了するとユーザー設定のページが「設定しました。」の文字表示に変わります。	—

お知らせ

- ユーザー設定を下記に控えておくことで便利です。

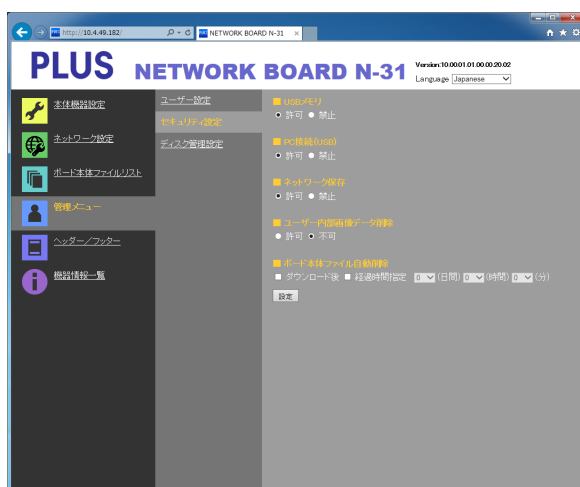
管理者ユーザー名

管理者パスワード

ネットワークリセット番号

■管理者メニューセキュリティ設定

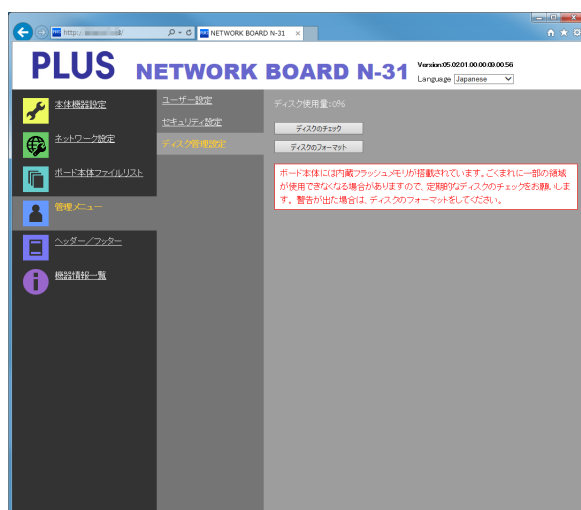
セキュリティを設定すると設定項目へのアクセスをできないようにすることができます。



セキュリティ設定項目	設定内容／説明	初期値
USB メモリ	USBメモリへの保存機能を禁止する／許可する設定です。	許可
PC 接続 (USB)	PC 保存用メモリへの画像取り込みを禁止する／許可する設定です。	許可
ネットワーク保存	ネットワーク保存（保存先：ボード本体／FTP サーバー）への画像ファイルをパソコンまたは FTP サーバーへの転送を許可する／禁止する設定です。 【ご注意】 ※「禁止」に設定した場合、ネットワーク保存メモリはフォーマットされます。大切な画像ファイルは設定の前にパソコンへ転送してください。	許可
ユーザー内部画像データ削除	ファイルリスト閲覧権限でファイルリストの「削除」機能を禁止する／許可する設定です。 禁止に設定するとボード本体の保存画像ファイルは削除できなくなります。	許可
ボード本体ファイル自動削除	ボード本体のファイルを設定時間で削除します。 ダウンロード後：ファイルをダウンロードするとボード本体のファイルは削除されます。 経過時間指定：日と時間をプルダウンリストから選択します。 設定の日時を過ぎるとファイルは削除されます（ダウンロードしてなくても削除されます）。	自動削除を行わない
設定	「設定」ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。 書き換えが完了するとセキュリティ設定のページが「設定しました。」の文字表示に変わります。	—

■管理者メニュー ディスク管理設定

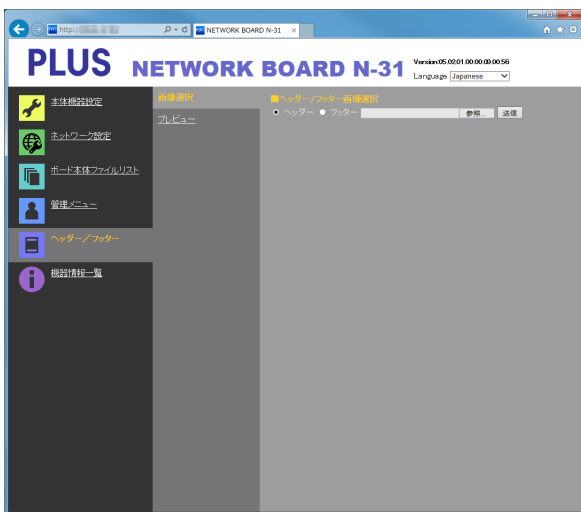
ディスク使用量の確認とディスクチェックおよびディスクフォーマットを行うことができます。



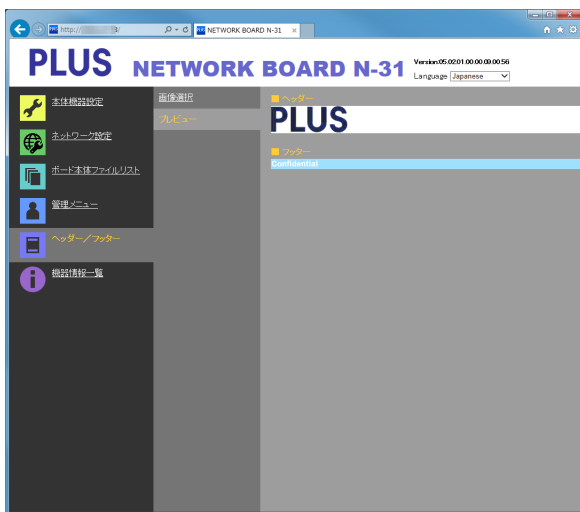
ディスク管理設定項目	設定内容／説明	初期値
ディスク使用量	ネットワーク保存用メモリの使用量をパーセントで表示します。	—
ディスクのチェック	[ディスクのチェック] ボタンをクリックするとネットワーク保存用メモリのチェックを開始します。終了するとチェック結果を表示します。 警告が出たときはディスクのフォーマットを行ってください。	—
ディスクのフォーマット	[ディスクのフォーマット] ボタンをクリックするとネットワーク保存用メモリをフォーマットします。 ご注意：フォーマットの前に大切な画像ファイルはパソコンへ転送してください。 ディスク内に保存されたデータ（ヘッダー／フッター画像データ含む）が全て削除されます。	—

■ヘッダー／フッター

ヘッダーとフッターを本機に登録して画像を確認する画面です。



画像選択の画面



プレビューの画面

画像選択／プレビュー項目		設定内容／説明	初期値
画像選択	ヘッダー／フッター画像選択	本体に登録する画像がヘッダーかフッターかを選択します。 ラジオボタンをクリックして選択します。 ・画像作成については 19 ページをご覧ください。	ヘッダー
	参照	[参照] ボタンをクリックするとパソコンの [ファイルの参照] 画面が開きます。画像を選択して [OK] をクリックして決定してください。	—
	送信	選択されているヘッダーまたはフッターの画像を本体へ送信します。 [送信] ボタンをクリックすると送信を開始します。 ・すでに本体に登録されている場合は、上書きされます。	—
プレビュー		本体に登録されているヘッダーおよびフッター画像をプレビュー表示します。	—

■機器情報一覽

本機に設定している詳細設定の内容と本機のファームウェアのバージョンを表示します。
なお、パスワードは表示しません。



■保存先設定情報を IC カードに書き込む

付属の IC カードを使ってワンタッチで指定の FTP 保存先に保存することができます。この機能を使うには、あらかじめ、読み取り画像の FTP サーバーの保存先やパスワードなどの保存先設定情報を IC カードに書き込んでおく必要があります。

IC カードは 1 枚のみ本機に付属しています。

1. 保存先設定情報を設定する（ブラウザの操作）

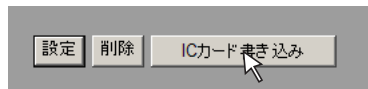
ネットワーク設定－保存先設定画面で保存先設定情報を登録します。

設定内容は 11, 12 ページをご覧ください。

2. 書き込む保存先設定情報を本体に送信する（ブラウザの操作）

「IC カード書き込み」ボタンをクリックします。

現在表示中の保存先設定情報がボード本体に送信されます。



3. IC カードに書き込む（ボード本体の操作）

テンキーパネルの IC カードインジケータが緑点滅していることを確認してください。

IC カードを本体の IC カード通信窓にタッチしてください。「ピッ!」と鳴り IC カードインジケータが緑点灯に変わります。これで書き込みが完了しました。使い方は 21 ページをご覧ください。



■保存先設定情報のエクスポートとインポート

本体に登録されている保存先設定情報をパソコンにエクスポート（バックアップ保存）したり本体へインポート（再登録）することができます。

保存先設定情報をエクスポートする

1. ネットワーク設定－保存先設定の「ダウンロード」ボタンをクリックします。

パソコンの「名前を付けて保存」ボックスを表示します。

■保存先設定情報

エクスポート: ダウンロード

インポート:

参照...

送信

2. 保存先を選択して【保存】ボタンをクリックします。

現在登録されている全ての保存先設定情報がパソコンに保存されます。

保存先設定情報をインポートする

1. 「参照」ボタンをクリックするとパソコンのファイル参照画面が表示されます。

■保存先設定情報

エクスポート: ダウンロード

インポート:

参照...

送信

2. インポートするファイルを選択し、「OK」ボタンをクリックするとファイル名が表示されます。

3. 保存先設定の「送信」ボタンをクリックすると本体へ送信されます。

送信が完了すると保存先設定画面に“正常終了”が表示されます。

■保存先設定情報

エクスポート: ダウンロード

インポート:

参照...

送信

■ネットワーク設定のリセット

本体のボタン操作でネットワーク設定を初期化します。

リセットされる設定項目： 管理者ユーザー名、管理者パスワード、ユーザー名、パスワード、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、保存フォルダ、FTP ユーザー名、FTP パスワード、FTP サーバー IP アドレス、FTP サーバーポート、FTP 保存フォルダ名、パスワード有効期限、端末名、IP 取得方法、プリンタ IP アドレス、プリンタポート、部門コード、機密印刷、機密印刷 ID、複数登録、ID ナンバー、SSL 通信 (FTP 設定)、接続方法 (FTP 設定)、SSL 通信 (HTTP 設定)、

ご注意

- リセットを行うとネットワーク設定をもとに戻すことはできません。
- リセットを行うとボード本体に保存されている画像データは削除されます。

1. 電源 ボタンを押したままネットワーク ボタンを押す

ネットワーク設定リセットモードに変わり、表示窓は“00”を点滅表示します。



2. ネットプリンタ (増加) または本体プリンタ (減少) ボタンを押してネットワークリセット番号を表示させる

- ・ネットワークリセット番号は管理者権限で「管理者メニュー」-「ユーザー設定」を選択すると見ることができます。

ネットボタンボタンを押すごとに 01 → 02 → …… → 99 → 00 → と切り替わります。

本体プリンタボタンを押すごとに 99 → 98 → …… → 01 → 00 → 99 と切り替わります。



番号は例です



3. 保存 ボタンを押して決定する

キャンセルするときは、電源  ボタンを押してください。

リセット番号が一致した場合は、表示窓が“LA”を5秒間点滅した後、本機のネットワーク設定が初期値に書き変わり自動的に本機が再起動します。



“LE”と5秒間点滅後点灯に替わった場合は、リセット番号が間違えています。

- ・電源  ボタンを押してキャンセル後、1 の手順からやり直してください。

■ヘッダー／フッターの作成と登録のしかた

社名やロゴなどの情報を読み取り画像の上下に合成して印刷または表示させるのがヘッダー／フッター機能です。日付と時刻はヘッダーの右上に印刷されます。

●ヘッダーおよびフッター画像を作成する

お手持ちの画像ソフトで JPEG ファイルを作成してください。

画像は下記の解像度で作成してください。

ヘッダー画像の最大サイズ：1248×110 ドット ※ 画像形式：JPEG

フッター画像の最大サイズ：1248×40 ドット 画像形式：JPEG

※pixels（ピクセル）と表示する場合もあります。

お知らせ 解像度が許容内の画像データでも上下の一部が表示されないことがあります。

画像表示位置

横方向はほぼ中央に配置されます。縦方向は読み取り画像エリアに寄せて配置されます。最大サイズ以下の画像を作成するときは考慮してください。

作成のヒント

ロゴデータはイメージスキャナで画像データとしてパソコンに取り込み、指定の解像度内に収まるように切り抜いたりサイズダウンして保存します。

Windows のペイントなどのソフトを使って画像の貼り付けや文字を入力して作成します。

保存するときは最大サイズ以内のサイズにし、JPEG 形式で保存してください。

●本体に作成画像を登録する

例：ヘッダー画像の登録で説明します。フッター画像を登録するときは同じ要領で登録してください。

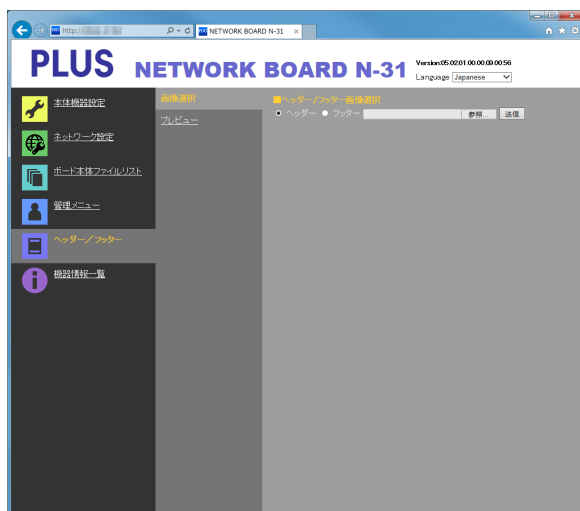
1. 詳細設定（LAN 経由）のヘッダー／フッター画面を開きます。（16 ページ参照）
2. ヘッダー／フッター画像選択
・プレビューを表示しているときはサブメニューの「画像選択」をクリックしてください。
ヘッダーのラジオボタンをクリックします。
3. 作成したヘッダー画像を選択します。
[参照] ボタンをクリックすると、パソコンのファイルの参照画面を表示します。
登録するヘッダーの画像ファイルを選択し [OK] ボタンをクリックすると、ファイル名を表示します。
4. [送信] ボタンをクリックして本体へ送信します。
送信が完了すると「正常終了」と表示します。
この時、本体の表示窓は、「HF」の点滅（5 秒後点灯）になります。
“送信データが大きすぎます”と表示した場合は登録できません。
画像ファイルのサイズを調整してください。

お知らせ

ヘッダー／フッターを登録するとヘッダー／フッター機能は「有効」になります。

登録した画像の確認は「プレビュー」をクリックしてください。

これで登録ができました。Web ブラウザを終了させてください。



ネットワークと接続して使う

●はじめてネットワークと接続するときは……

- (1) 本機をネットワークに接続するための IP アドレスなどの設定を行います。「ネットワーク簡易設定 (USB 経由) のしかた」(4 ページ参照)
- (2) 本機の LAN 端子とハブなどのネットワーク機器を市販の LAN ケーブル (10Base-T または 100Base-TX のストレートケーブル) で接続します。
- (3) Web ブラウザから本機のネットワーク設定または FTP サーバーなどの設定を行います。 (「詳細設定 (LAN 経由) のしかた」6 ページ参照)
FTP サーバーに画像ファイルを保存する場合は、FTP サーバーに保存用のフォルダを作成してください。
設定やフォルダの作成はネットワーク管理者にご相談ください。

ご注意

- ボード本体に保存されている大切な画像ファイルは、必ずパソコンに転送しておいてください (データのバックアップ)。万一、本機が故障した場合、故障箇所によっては保存データが消失したり、転送できなくなります。データの消失など一切の責任を当社は負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ファイアウォールを有効にした場合、本機は正常に動作しません。



LAN ケーブルの接続やネットワークの各種設定が終了しているものとして以下の説明をしています。

読み取り画像をボード本体 / FTP サーバーに保存する

準備：電源プラグが壁面の電源コンセントに接続しているか確認してください。



電源 ❶ ボタンを押して電源を入れる

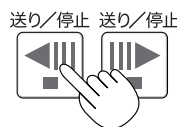


お知らせ

- 電源を入れる際は、電源プラグを接続した後または電源を切った (スタンバイ状態) 後、約 5 秒以上待ってから電源 ❶ ボタンを押してください。
- 電源 ❶ ボタンを押して電源を入れると、表示窓の LED が点灯します。



送り / 停止 ❷ ボタンを押して保存したい面を出す



保存したいシート面の出しかたは、印刷操作と同じです。
別冊の N-31 シリーズ 取扱説明書「印刷のしかた」をご覧ください。

お知らせ

- 保存は見えている 1 面分がボード本体または FTP サーバー保存されます。
- ボード本体 (ネットワーク保存メモリ) を保存先に選択した場合、約 100 枚の画像ファイルの保存が可能です。
- シート面の周囲は保存できないことがあります。別冊の N-31 シリーズ 取扱説明書の「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

3

保存する

保存方法はネットワーク設定－保存先設定の内容により 3 通りの操作があります。

- 複数登録を「しない」に設定している場合（初期値）

ネットワーク  ボタンを押す。



保存中は順次回転点滅

【表示窓】

- 複数登録を「する」に設定している場合（ID ナンバー登録済み）

ネットワーク  ボタンを押し、テンキーで ID ナンバー（例：23）を入力して、実行  ボタンを押す。

間違えたときは、エスケープ **ESC** ボタンを押すと「-」に戻りますので再度入力してください。

【表示窓】



保存中は順次回転点滅



表示窓に「L2（エラー表示）」を表示した場合は、登録されていない ID ナンバーを入力しています。はじめからやり直してください。

- IC カードを使用する場合（IC カード書き込み済み）

IC カードをテンキーパネルの IC カードリーダーライター部にタッチする。

IC カードインジケータが赤点灯（3 秒間）したときは、読み込みエラーです。緑点灯に戻るのを確認してからもう一度ゆっくり中央にタッチしてください。



保存中は順次回転点滅

- 上記のネットワーク保存操作を行うと 1 面分の読み取り動作（スクロール）をし、停止するとネットワーク設定で設定されている FTP 保存先へデータが保存されます。
保存先などの設定は 11 ページ「ネットワーク設定－保存先設定」をご覧ください。
- 複数のシート面を連続して保存することができます。別冊の「N-31 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

お知らせ

- ネットワークの通信状況によっては、認識や保存に時間がかかる場合があります。
- “E8” 点滅表示（約 5 秒間）は、セキュリティ設定－ネットワーク保存が「禁止」に設定されています。（14 ページ参照）
- “L1” ～ “L5” 点滅表示（約 5 秒間）は、ネットワーク設定が正しくないことを知らせます。（別冊「N-31 シリーズ 取扱説明書」参照）
- “FL” 点滅表示（約 5 秒間）は、保存先に十分な空き容量がありません。画像ファイルを削除してください。（25 ページ参照）。
- 読み取り動作中に電源  ボタンを押した場合、保存が中断され途中までの画像データが保存されます。
シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り／停止ボタンを押してください。
- ネットワーク保存操作を行うと保存先に画像ファイルを順次保存していきます（ファイル名は日付_時刻です）。連続保存を行った場合は、さらにファイル名の最後に -1,-2（型名 N-314 は -1,-2,-3,-4）が付加されます（例：2 面を連続保存した場合 20110123_012353-1.png, 20110123_012353-2.png）。
画像形式を PDF に設定した場合は、連続保存時もひとつのファイルに結合します。
保存されたファイルの日付／時刻は本機の時刻が記録されます。時刻設定は 9 ページ「本体機器設定」または別冊の「N-31 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

4 本機を使わないときは電源 ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）



ネットワークプリンタから印刷する

ネットワーク印刷にはネットワーク設定 - 本体 / プリンタ設定の内容により 2 通りの操作があります。

● 機密印刷を「無効」に設定している場合（初期値）

プリントしたいシート面を出してから、ネットプリンタボタンを押す。



1 面分の読み取り動作（スクロール）をし、ネットワークに接続しているプリンタから印刷されます。

- サムネイル印刷や連続印刷など本機に接続のプリンタと同じ印刷ができます。選択は別冊の「N-31 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

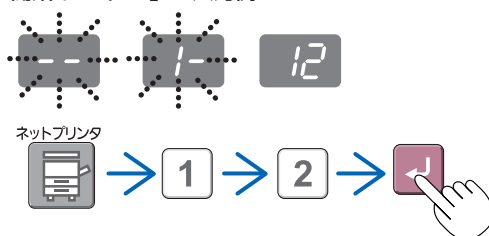
● 機密印刷を「有効」に設定している場合（機密印刷 ID 設定済み）

1. プリントしたいシート面を出してから、ネットプリント ボタン、開始キー 2 桁、実行 ボタンを順に押す。

シートを 1 面分移動させて読み取り、ネットワークプリンタへ転送されます。

- ① ネットプリント  ボタンを押すと、表示窓が「- -」点滅します。
- ② 開始キーを任意の 2 桁（00 ～ 99）を入力します。
変更するときは、エスケープ **ESC** ボタンを押すと「- -」に戻りますので再度入力してください。
- ③ 実行  ボタンを押すと読取を開始し、転送が終了すると表示窓の表示が「01」に戻ります。

開始キー「12」の入力例



2. ネットワークプリンタで開始キーを入力して印刷を行う。

お使いの BMLinkS 対応プリンタによって、名称や操作方法が異なります。プリンタの説明書で機密印刷の印刷方法をご確認ください。

ユーザー名：本機のネットワーク設定で入力している機密印刷 ID を選択します。

ジョブ名：本機の読み取りファイルは日付で登録されます。

（YYYYMMDD_HHMMSS 形式 例、20131031_133945 を選択します。）

開始キー：00 + 本機のテンキーパネルで入力した開始キー 2 桁（例 0012 を入力します。）

お知らせ

- ネットワークに接続されているプリンタから印刷するときは、あらかじめネットワーク設定 - 本体 / プリンタ設定の「BMLinkS」でプリンタ IP アドレスとプリンタポート番号を設定する必要があります。ネットワーク管理者に IP アドレスとポート番号をお尋ねください。
- 本機のネットプリンタボタンで印刷できるプリンタは、BMLinkS 対応プリンタのみです。

画像ファイルをパソコンに転送する／削除する

保存先（ボード本体または FTP サーバー）に保存された画像ファイルをご自分のパソコンに取り込みます。読み取り画像の保存先設定により操作が異なります。（11 ページ「ネットワーク設定 - 保存先設定」参照）画像ファイルは画像形式の設定により JPEG、PNG、PDF（初期値）で保存されます。（9 ページ「本体機器設定」参照）

転送には下記の入力が必要になります。

わからないときは社内のネットワーク管理者にお聞きください。

保存先にログイン（通信路をつなぐことを言います）：ボードの IP アドレスまたは FTP サーバーの IP アドレス

認証画面：保存先がボード本体の場合…ユーザー設定で登録しているユーザー名とパスワード

保存先が FTP サーバーの場合…FTP サーバーに登録済みのユーザー名とパスワード

■ 保存先を【ボード本体】に設定している場合

ボード本体に読み取り画像を保存しています。この画像ファイルをネットワークに接続しているパソコンにダウンロード（取り出し）します。本機がスタンバイ状態でもダウンロードできます（本機の電源がコンセントに接続していないとダウンロードはできません）。

1

パソコンの Web ブラウザを起動し、ボード本体にログインする

ボード IP アドレス、または、ボード本体の端末名を入力し [Enter] キーを押します。

半角英数字で入力してください。

- 工場出荷時および初期値ではボード本体の IP アドレスは未設定ですのでログインはできません。

認証画面が表示されます。

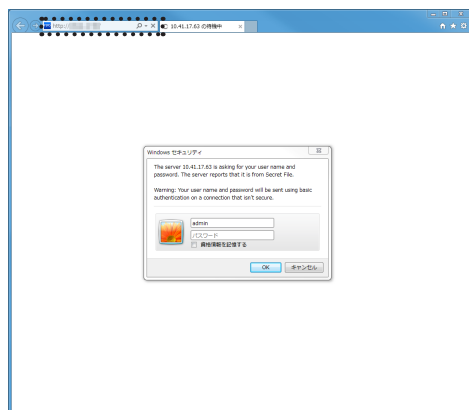
- ご購入時パスワードは設定されていません。
ユーザー名に半角英文字 admin を入力し [OK] ボタンをクリックします。
複数登録をするに設定している場合は、user+ID ナンバー（例 user00）を入力してください。
- ユーザーパスワードを設定しているときは、ユーザー名（大文字小文字の区別があります）とパスワード（大文字小文字の区別があります）を半角英数字で入力してください。その後、[OK] ボタンをクリックします。

正しければ認証画面が閉じ、フォルダリスト画面が表示されます。

- パスワードの有効期限が切れているときは、期限切れのお知らせメッセージを表示します。
ネットワーク管理者にお問い合わせください。

お知らせ

- 誰もがログインできないようにするためユーザー名とパスワードおよび有効期限の設定をお勧めします。（11, 13 ページ「管理メニュー-ユーザー設定」参照）



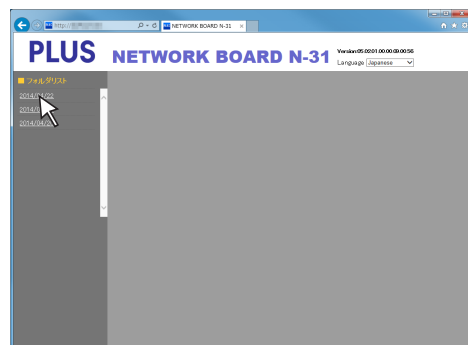
2

目的の日付をクリックする

ファイルリストに替わります。

- ・ 画像ファイルは日付（読み取り画像ファイルの保存日付）でグループ化してファイルを管理しています。このために日付リストを表示します。

- ・ [ダウンロード／削除] 選択ボタンがダウンロードを選択していることを確認してください。
「▼」をクリックするとプルダウン一覧を表示します。[ダウンロード] をクリックしてください。

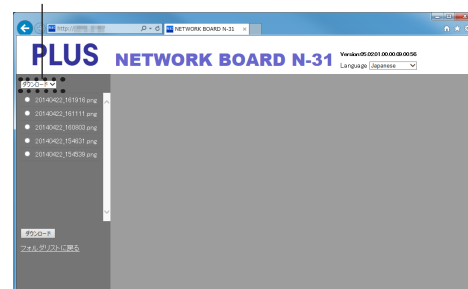


[ダウンロード／削除] 選択ボタン

3

ファイルリストからパソコンに転送したい画像を選択する

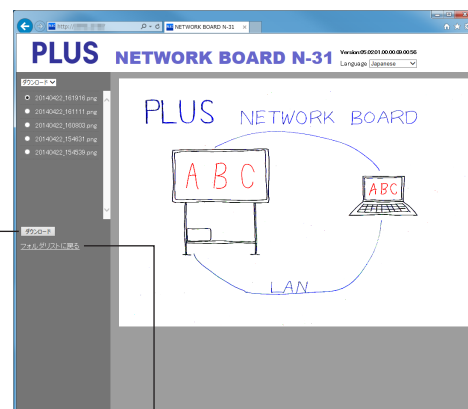
ラジオボタン○をクリックすると●チェックが入りプレビュー画面が表示されます。



4

パソコンに画像をダウンロード) する

- (1) [ダウンロード] ボタンをクリックします。
- (2) パソコンの「名前を付けて保存」画面が表示されます。
- (3) 保存先を選択して [保存] ボタンをクリックします。
ダウンロードを開始します。
他の画像ファイルを取り込む場合は「フォルダリストに戻る」をクリックしてフォルダリストに戻し、手順 2 から行ってください。

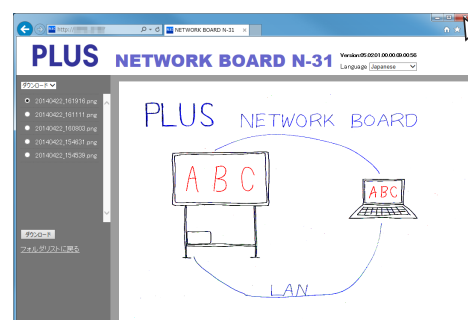


[ダウンロード] ボタン (フォルダリストに戻る)

5

Web ブラウザを終了する

ブラウザ画面の終了 [X] をクリックすると終了します。



■ボード本体の画像ファイルを削除する

ご注意

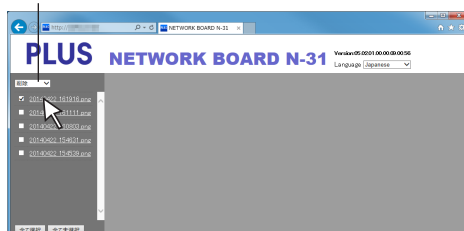
- セキュリティ設定の「ユーザー内部画像データ削除」が「禁止」に設定している場合は削除できません。管理者権限で「許可」に変更することができます。(14 ページ参照)

1 23, 24 ページの手順 1.2.3 の操作を行い、ファイルリスト画面を表示させる

2 「削除」を選択する

ダウンロード／削除選択ボタンの「▼」をクリックするとプルダウン一覧を表示します。「削除」をクリックしてください。削除を選択するとチェックボックス□に変わります。

「ダウンロード／削除」選択ボタン



3 削除する画像ファイルを選択する

個別に選択して削除する場合

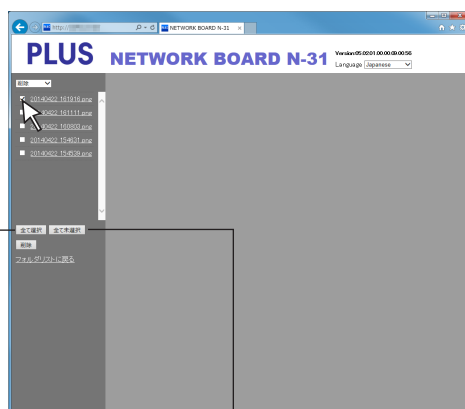
削除する画像ファイルのチェックボックスをクリックしてチェックを入れていきます。

一括削除する場合

「全て選択」ボタンをクリックします。全てのチェックボックスにチェックが入ります。削除しない画像が数ファイルある場合はそのファイルのチェックボックスを外してください。全てのファイルのチェックボックスを外すときは「全て未選択」をクリックすると全てのチェックが外れます。

お知らせ

- ファイル名をクリックするとプレビューされます。
- 削除の前にプレビュー画像で読み取り画像を確認してください。



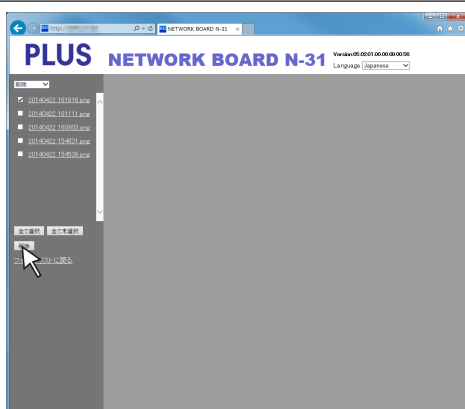
「全て選択」ボタン

「全て未選択」ボタン

4 削除を実行する

大切な画像ファイルは削除の前にならずパソコンに保存してください（データのバックアップ）。削除後の復帰はできません。「削除」ボタンをクリックするとチェックボックスが入っている画像ファイルが削除されます。

- ・ セキュリティで「ユーザー内部画像データ削除」が不可になっている場合は“ファイルの削除権限がありません。”を表示して削除できないことを知らせます。(14 ページ「管理者メニューセキュリティ設定」参照)



PLUS Corporation

プラス株式会社

本製品に関するお問い合わせ
ビジョンカスタマーセンター
TEL ☎ 0120-944-086
FAX ☎ 0120-331-859

ISO 14001 認証取得